

## 『やる気』とは？

進路指導主事 石原俊明

進路指導部より毎月1回「進路だより」を発行させていただきます。今年も保護者の皆様方と生徒達にとりまして進路決定のよき道しるべとなるよう紙面作りに邁進してまいりますのでよろしくお願いたします。保護者の皆様におかれましては紙面内容へのご要望やご意見等ありましたら、生徒に配布します「進路だより通信票」に記していただければと存じます。1年間よろしくお願いたします。さて、世の中ではよく「やる気」が大事だと言われます。よく聞く言葉です。では「やる気」とは何なのでしょう？私の考える「やる気」とは『根気』です。つまり、やりたくない時でもやる。常にやる。辛くてもやる。継続してやる。そういう地味なものだと思います。特別な勇気も気合いもありません。学校生活で言うなら学校に来ること。部活動で言うなら参加すること。1年間1度も学校を休まない生徒、1年間1度も部活動を休まない生徒、その生徒は「やる気」があると言えます。今月号では昨年度のそれぞれの分野における進路先を掲載すると共に学校への「出席率」がそれぞれの進路にどのような影響を与えるか、分野別に記してみましたので参考にしてください。

## 就職

## 〈昨年度就職先〉

東和銀行・利根郡信用金庫・北群馬信用金庫・東日本旅客鉄道（JR東日本）・大同特殊鋼株・キャノン電子・藤森工業・テクノアウター・ヤマダイフーズ・パナソニックエコソリューションズ・アイチコーポレーション・ミート工房かわば・宇敷木材工業・オリエント・上越クリスタル硝子・セノテック・北関東秩父コンクリート・ミツバ・GARBA・司コーポレーション・高山運輸・フラワーメイ・カードック大利根・利根沼田移動通信（Docomoショップ沼田店）・カルチャー（パワーセンターうおかつ）・花花・コミュニケーション・ハニーズ高崎モントレイ店・水上高原リゾート・田園プラザ川場・医療法人大誠会・ベルジ武尊・群馬総合ガードシステム・ダカーポ・川場リゾート・白沢高原開発（初穂カントリー倶楽部）・ICHIKEN・松乃井ホテル・水上ホテル聚楽・水上館・法師温泉長寿館・高崎ビューホテル・猿ヶ京ホテル・ホテル松本楼・芳賀歯科医院・パール歯科クリニック・鶴谷病院・上毛大橋クリニック・天一美術館・郵便事業株式会社関東支社・エコ計画（川場温泉 悠湯里庵）・フランスヘルスケア・アウトスタンディング・牛繁ドリームシステム

## 〈出席率との関係〉

即座に仕事をする世界ですから、出席率は最重要視されます。皆勤は極めて強いし、欠席日数が多ければ多いほど厳しい評価をされるし、面接試験でも理由を聞かれるケースも多々あります。企業によっては3年間で欠席が10日以上ある生徒は受験自体が難しいところもあります。また人気のある企業は学内選考会議（校内で受験者を決定する会議）に多くの生徒が集まり、欠席の多い生徒は必然的に不利な状況になります。皆勤の生徒、もしくは出席率の高い生徒が目を見せながら元気のオーラとともに入社後の夢を語る、その放つ光は企業の人事担当者にも届きます。

## 進学

## 〈昨年度進学先〉

## 〈大学〉

法政大学・神奈川大学・東洋大学・専修大学・大東文化大学・駿河台大学・西武文理大学・東京

経済大学・立正大学・桜美林大学・城西大学・平成国際大学・上武大学・桐生大学・関東学園大学・共愛学園前橋国際大学・高崎健康福祉大学

### 〈短期大学〉

育英短期大学・新島学園短期大学・東京福祉大学短期大学部

### 〈専門学校〉

群馬法科ビジネス専門学校・中央情報経理専門学校・中央工科デザイン専門学校・高崎ビューティーモード専門学校・大原スポーツ公務員専門学校高崎校・群馬社会福祉専門学校・群馬県高等歯科衛生士学院・高崎歯科衛生専門学校・東日本製菓技術専門学校・東日本調理師専門学校・群馬調理師専門学校・東日本デザイン&コンピュータ専門学校・東日本ホテルトラベル専門学校・前橋医療福祉専門学校・太田情報商科専門学校・フェリカ建築&デザイン専門学校・育英メディカル専門学校・群馬日建工科専門学校・高崎動物専門学校・群馬自動車大学校・群馬県美容専門学校・東京総合美容専門学校・新東京歯科衛生士学校・専門学校東京ネットウェイブ・日本工学院八王子専門学校・華学園栄養専門学校・東京医薬専門学校・東京アニメ声優専門学校・日本医科学大学校・日本電子専門学校

### 〈出席率との関係〉

大学であれ、短大であれ、専門学校であれ、入試方法を大きく二分するならば、「推薦入試」と「一般入試」になります。「推薦入試」においては、必ずといっていいほど「欠席日数の条件」が記されています。学校によって数値は様々ですが、欠席日数は少なければ少ないほど有利な状況が生じますし、条件をクリアしなければ受験自体ができません。また「一般入試」においても受験時に出席日数の記録は先方に行くので出席率が高い方が程度の差こそあれ、有利な状況が生じると思われます。また「特待生入試制度」というものがあり、皆勤の生徒や欠席の少ない生徒は入学金や授業料の一部、または全額を免除される制度があります。受験する学校によって内容は様々ですが、昨年度の卒業生は多くの生徒がこの「特待生制度」の恩恵を受けました。「根気」がお金に換算される現象もおきるのです。

## 看 護

### 〈昨年度進学先〉

桐生大学（看護学科）・上武大学（看護学科）・毛呂病院看護専門学校  
沼田准看護学校・吾妻准看護学校

### 〈出席率との関係〉

看護系の進路は、その学校形態により、大学、高等看護学校、准看護学校の三つに分かれます。看護とは患者さんを健康にする仕事ですから出席率はいろいろな意味で極めて重要になります。欠席が多いと面接試験で厳しく理由を問いただされるケースもあります。当然、合否にも大きく影響します。推薦入試においては、「欠席日数が〇日以内」という具合に条件を明示されることが多いです。何よりも看護を目指す生徒は、まずは自分の健康管理がきちんとできることが客観的にみても必須な条件のように思えます。

## 公務員

### 〈昨年度合格部門〉

国家公務員 事務 関東甲信越・群馬県職員 第3類 学校事務・昭和村役場

### 〈出席率との関係〉

昨年度本校から合格した生徒は、3年間皆勤でした。この本校が誇るべき生徒の‘すさまじい、合格体験記は利根商業高校ホームページの「受検生の方へ」→「進路だより」→「平成25年度」→「1月号」において見ることができます。出席日数の記録は先方に行くのでよい方が有利に働くことは間違いのないと思われます。